

(和) 茗荷

三遊亭円朝

青空文庫

或ある旅宿やどの亭てい主しゆが鬱ふさぎ込こんで、主しゆ「何どうも宿泊とまり人がなくつては
 仕しやうがない、何なんとか旨うまい工夫くふうは無ないものか知しら……ウム、日いつぞ
 外やお説教せつけうで聞あいた事あが有ある釈迦しやかによらい如来でしのお弟子はんどくに槃はん特とくと云い
 ふがあつて、至いたつて愚鈍おろかにして忘わすれつぽい……托たくはつ鉢はつに出いて人に
 お前まへさんの名なはと聞きかれても、自みづか分の名なさへ忘わすれると云いふのだか
 ら、釈迦しやかによらい如来はんどくが槃はん特とくの名なを木札きふだに書かき、之これを首くに懸かけて托たくは
 鉢はつに出いしたと云いふ、其その槃はん特とくが相果あひはて、から之これを葬はうむると、其その
 墓場はかばへ生はえたのが茗荷めうがだと云いふ事ことだ、されば「名なを荷にふ」と書か
 いて「めうが」と読よませる、だから茗荷めうがを喰くへば馬鹿ばかになる、今こ
 度んどお客とまが泊とまつたら茗荷めうがを喰くはせよう、さうしたら無闇むやみに物ものを忘れ

て行くだらう、ナニ此方は泥坊を仕たのぢやアないから罪には
ならねえや。頻しきりに考へ込んで居る処へ、客「ハイ御免なさい。主
人「へい是これはいらつしやい。客「此この両掛りやうがけを其方へお預かり
下さい。主人「へい〜畏かしこまりました。客「お湯ゆが沸わいて居ります
かな。主人「エ、沸わいて居ります：奥おくの二番へ御案内申しなよ。
客「エ、此この苳たばこ入いれは他人ひとからの預物あづかりものですから其方へお預り
なすつて、夫それから懐中ふところに些ちつとばかり金子かねがありますが、是これも一
緒しよにお預りなすつて。主「へい〜畏かしこまりました。是これから湯ゆに這入はい
る、御膳ごぜんが出る、お汁しるも向附むかうづけも皆茗荷みなめうが尽目づくめ。客「ハア妙めうな家
だ。と思おひながら御飯ごぜんを済すまして褥ねどこに就つく。翌朝よくてうになると早さう
々に彼かの客きやくじん人は立たつて了しまつた。妻「モシお前まへさん。主「エ

妻「彼のお客は忘れて行つたね。主「何うだ奇態なものだらう、茗荷を喰ふと馬鹿になると云ふが、実に不思議なもんだな。妻「本当^{ほんたう}にさうだね。話をして居る処へ彼の客^{きやくじん}人がせつせと帰つて来て、客「おい、あのね、今田圃^{いまたんぼ}まで出て肩を取換へようと思つてやると、両掛^{りやうがけ}が無いので驚いた、余り急いだったので、両掛^{りやうがけ}を忘れました。妻「おやまあ是^{これ}に御座^{ござ}います、遂^{つむたし}私^{はう}の方^{かた}でも心附^{こころづ}きませんでした。客「ナニ是^{これ}さへあれば大丈夫^{だいぢやうぶ}。と行^いつて了^{しま}つた。妻「はー、私^{わたし}は彼奴^{あいつ}が取りに來^きた時^{びつ}悔^{つく}りましたよ、だけれども未^まだ葎^{たばこ}入^{いれ}を忘れて行^いつたよ。主「だからよ、不思議^{ふしぎ}ぢやねえか。客「おい御亭主^{ごていしゆ}。主「おやお歸^{かへ}りなさい。客「アノ今^{いま}ね、田圃^{たんぼ}へ出て一服^{ひやく}やらうと思^{おも}つて氣^きが附^ついた、葎^{たばこ}

入いれを忘れて出かけたのを………。主「へい、成程なるほど、此品このしなで御座ございますか。客「ウム、是これさへあれば大丈夫だ。主「ウフ：
：両掛りやうがけと蓑たばこいれ入もを持つて行つても、肝心かんじんの胴卷どうまきを忘れ
て行きいやアがつた、何なんでも百両りやうから有あるやうだぜ、妻「何どうも本
当きめうに奇妙きめうだね、主「おや又またかへ帰かへんなすつた。客「昨夜ゆふべお前まへさんに預
けた、アノ胴卷どうまきを出だして呉くんな。主「はいく、此品このしなで御座ござい
ますか。客「イヤこれを忘れちや大事おほごとだ、ア、有ありがた難がたい、はい
左様さやうなら。主「ア、行いつちまつた。妻「あれだけ茗荷めうがを喰くはせて
何なにを忘れたんだらう。主「ヤ、彼奴あいつめ、昨夜ゆふべの宿泊料はたこれうを払はらふの
を忘れて行きいアがつたんだわえ。

青空文庫情報

底本：「明治の文学 第3巻 三遊亭円朝」筑摩書房

2001（平成13）年8月25日初版第1刷発行

底本の親本：「定本 円朝全集 巻の13」世界文庫

1964（昭和39）年6月発行

入力：門田裕志

校正：noriko saito

2009年6月19日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

(和) 茗荷

三遊亭円朝

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>